第12回聖光文庫文化講座

# 富岡鉄斎と頼山陽

毎年12月に開催している聖光文庫文化講座も、今年で12回目を数えます。
今年の文化講座では、中国古典を専門とされている京都教育大学の谷口先生をお招きし、「富岡鉄斎と頼山陽」というテーマでご講演いただきます。
谷口先生ならではの切り口で語られる富岡鉄斎を、ぜひご堪能ください。
皆様のご来場を心よりお待ちしております。

令和8年(2026)
**12月6日㊐**　（受付：13:10～）　**13:30~15:00**（終了予定）

主催：鉄斎美術館・宝塚市立中央図書館（聖光文庫）／後援：清荒神清澄寺

**定　員**　先着70名（要事前申込）

**会　場**　宝塚市立中央図書館　2階集会室
〒665-0836　宝塚市清荒神1丁目2-18
阪急宝塚線「清荒神」駅から徒歩1分

**申　込**　令和8年11月5日（木）より、
中央図書館カウンター（裏面に申込用紙あり）、
電話（0797-84-6121）、WEBフォームにて受付。
WEBの場合、下記の二次元コードより
お申込みいただけます。



（上）耶馬渓図

（下）耶馬渓図巻





**講師**　谷口（たにぐち）　匡（ただし）　氏

京都教育大学　教授

1963年鳥取市生まれ。筑波大学大学院博士課程文芸・言語研究科満期退学。専門は中国文学。中国唐宋代の散文文学を中心に、日本の漢詩文等についても研究。主な著書は『読み継がれる史記―司馬遷の伝記文学』、『西遊詩巻―頼山陽の九州漫遊』。近年は、富岡鉄斎の賛文の解読・読み下しに関する校閲にも携わる。

## 第12回 聖光文庫文化講座　推薦図書

○『文人画粋編　第18巻　頼山陽』　頼　山陽／画　中央公論社　1976年
○『頼山陽詩選』　頼　山陽／著　揖斐　高／訳注　岩波書店　2012年
○『頼山陽とその時代　上・下』　中村　真一郎／著　筑摩書房　2017年
○『西遊詩巻―頼山陽の九州漫遊』　谷口　匡／著　法藏館　2020年
○『日本外史　上・中・下』　頼　山陽／著　頼　成一・頼　惟勤／訳
　岩波書店　2024年




### 宝塚市立中央図書館 聖光文庫

宝塚市立中央図書館特別閲覧室「聖光文庫」には、美術史、絵画、書、彫刻、工芸などの貴重な美術関係の図書が集められています。清荒神清澄寺のご厚意により同寺境内にある鉄斎美術館の入館料によって購入された図書の寄贈を毎年受けており、現在、約17,100点所蔵しています。展示コーナーでは国宝・重文の絵画の複製や四季折々の掛幅などを展示しています。入場・閲覧は無料です。

### 鉄斎美術館「聖光殿」

鉄斎美術館「聖光殿」は、清荒神清澄寺第37世法主光浄和上の理想とその遺志を継承して、約一世紀にわたって蒐集されてきた画聖・富岡鉄斎の作品を広く公開展示するために、第38世法主光聰和上が昭和50(1975)年4月、清荒神清澄寺の境内に開館しました。
清荒神清澄寺所蔵の鉄斎作品は絵画、書をはじめ、鉄斎が絵付を施した器物、或いは手造りの陶器など器玩と呼ばれるものや、先人の構図、筆法などを学びとるために鉄斎が摸写した粉本など多岐にわたり、晩年の傑作を中心に2,000余点を数えます。展覧会は鉄斎美術館「聖光殿」と別館「史料館」の各会場で年2回の企画展をお楽しみいただけます。



鉄斎美術館・宝塚市立中央図書館聖光文庫　共催企画展

## 「名勝への旅―江戸・明治の絵図と摺物―」

2026年12月6日（日）～2027年2月14日（日）

場　　所：宝塚市立中央図書館　聖光文庫《入場無料》
休館日：水曜日、第2金曜日、年末年始（12月29日～1月3日）
開室時間：10時～17時